

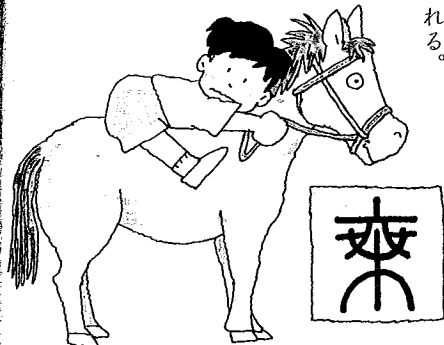
# 乗

【おん】 ジョウウ  
のる・のせる

【3年】

9画 一 二 三 四 五 六 七 八 九  
乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗 乗

【なりたち】 人が木の上にのせられて、はりつけにされたことを表した字。今は、ひろく「のせる」の意味に用いられる。



【いみじゆく】

▼のる。のせる。  
乗馬：馬に乗ること。また、人が乗るための馬。  
乗客：乗り物に乗っている客。

【例】乗客名簿

乗員：船・車・飛行機などに乗って勤務している人。乗務員。

▼機会をうまく利用する。

便乗：①人のやったことに乗じて（うまく利用して）自分も同じことをする。【例】乗値上げ ②人の車や船と一緒に乗せてもらうこと。

▼仏教で衆生を救う法。

大乘：自分一人だけでなく広く人間全体を救済する仏法。

▼数学で掛け算のこと。

乗数：掛ける数。

【よみかた】 乗降・乗車・乗船・乗法・乗用車・乗り換え・添乗・同乗

# 乗刺

【おん】 ジョウウ

# 刺

【おん】 ジョウウ

【11年】

11画 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一  
刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺 刺

【なりたち】 乗とリ（刀）との会意形声字で、のせてある物を切り取ることを表した。それは物が「ありあまる」ことを表している。



【いみじゆく】

▼あまる。余分。多すぎる。  
刺余：あまり。残り。余刺。過刺：多すぎて余りがでること。【例】人口過刺

刺員：余分にいる人員。【例】員削減

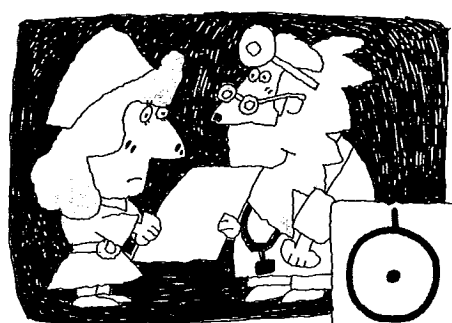
# 白

【おん】 ハク・ビヤク  
しろ・しら・しろい

【1年】

5画 一 二 三 四 五  
白 白 白 白 白

【なりたち】 日に一を加えて日の光の「しろい」ことを表した指事字。転じて、「はっきりしている」意味に用いられる。



【いみじゆく】

▼しろい。

白衣：白い服。看護婦・医師などが着る白い上つぱり。

黑白：黒と白。転じて、是非・正邪・善悪。【例】黑白をつける。（正しいか正しくないかを）はっきりさせる。）

▼はっきりしている。

明白：はっきりとしていて疑問の余地がないこと。

▼何も書いてないこと。

白紙：①何も書かれていない紙。②前もって自分の考えをきめていないこと。

▼言う。申す。

白状：かくさずありのままに言うこと。

【よみかた】 白壁・白波・白酒・白銀・白書・白昼

【さんこう】 特別なよみかた↓

白髪

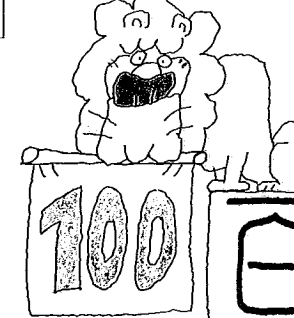
# 百

【おん】 ヒヤク

【1年】

6画 一 二 三 四 五 六  
百 百 百 百 百 百

【なりたち】 百の白は親指の象形。親指は「ひ」と言い、数の百（漢音はハク）と発音が同じなので、昔は百のしるしに使われた。百は本来「一」の意味だが、色と区別するため、白は色に譲り、数専用の字となった。



【いみじゆく】

▼ひやく。

百人一首：百人の歌人の和歌を一首ずつ集めたもの。

百分率：パーセンテージ。パーセントであらわした数。

▼数が多いことを示す。

百貨店：デパート。何でも売っている店の意味。

百科事典：あらゆることがらを項目別に並べ説明した本。

百獣：ありとあらゆるけもの。【例】百獣の王ライオン。

百薬：あらゆる薬。【例】酒は百薬の長。

百人力：百人分もの強い力。また、力強く感じることを。

【よみかた】 百害・百出・百姓・百題・百面相・百発百中

【さんこう】 特別なよみかた↓

八百屋・八百長

# 白百